

凛とした北陸の冬の雅を、作品と映像による空間演出で表現

ART colours Vol.23 「中村卓夫≡金沢工芸 展」 を開催いたします

2017.12.4(月) – 2018.2.18(日)

パークホテル東京（運営：株式会社芝パークホテル 東京都港区、代表取締役社長 柳瀬連太郎）は、日本の四季をテーマとした展示会「ART colours (アートカラース)」を年4回行っており、その第23弾として2017年12月4日(月)から2018年2月18日(日)まで「中村卓夫≡金沢工芸 展」(*)を開催いたします。

大雪から立春まで、二十四節気では冬から春に至る、一年の中でハレの日が続く最も華やかな季節の到来です。茶道王国とも言われる北陸金沢、加賀百万石の城下町では、美的価値を備えた実用品である工芸というクラフトアートが古くから育まれてきました。本展示会は、その金沢工芸を現代に於いて奔放な解釈で体現している陶芸家中村卓夫と、金沢に深い繋がりを持ち様々な分野で活躍する気鋭の作家達と映像作家による斬新な空間演出で、凛とした北陸の冬の雅を体感できる展示会です。

展示期間限定で「アトラウンジ」では展示作品とコラボしたデザートを、バー「ザ ソサエティ」では展示会オリジナルカクテルをお召し上がりいただけます。夜には高さ30mの壁面に、展示作品をモチーフにした迫力ある映像を投影いたします。昼と夜、上下二つの会場で、様々な楽しみ方ができる展示内容で、皆様のお越しをお待ちしております。

工芸という枠にとらわれず、金沢の「今」を表現する作品と共に、日常と美が限りなく近い金沢の美意識をお楽しみいただければ幸いです。

※「≡」ニアリーイコール・・・近似を表す和製記号で「ほとんど等しい」の意



プロジェクションマッピングイメージ



中村卓夫「器になるコトをやめたうつわ」

■ ARTcolours Vol.23

「中村卓夫≡金沢工芸 展」 概要 ■

【期間】2017年12月4日(月)から

2018年2月18日(日)まで 無休

11:00~20:00

※プロジェクションマッピングの投影は18時~22時を予定

【会場】パークホテル東京 25F / 31F

【料金】入場無料

※臨時イベントにより会場内入場の時間制限などを設ける場合も有。

<出品作家>

中村卓夫（なかむらたくお）／陶芸家

モリ川ヒロト（もりかわひろと）／映像クリエイター、作曲家、フォトグラファー

坂井直樹（さかいなおき）／金工作家 河野迪夫（こうのみちお）／金工作家 村本真吾（むらもとしんご）／漆芸家

山岸紗綾（やまぎしさを）／漆芸家 浅野恵理子（あさのえりこ）／ガラス作家 石田明里（いしだめいり）／コンテンポラリージュエリー作家

遠藤誠明（えんどうともあき）／日本画家 寺脇扶美（てらわきふみ）／日本画家 金田朱杏子（かねだかずこ）／書家

【後援】一般社団法人 金沢市観光協会 【キュレーション】 Gallery 点 金田みやび（www.galleryten.net）

【総合プロデュース】 creative unit moon（www.mooon.jp）

■ 展示会をテーマとしたお料理等 ■

提供期間：2017年12月4日（月）から2018年2月18日（日）まで

アートラウンジ (25F)

- デザート：「箱になったガトーショコラ」（写真左上）

※右下の作品「箱でないハコをイメージ」

14:30-22:00 1,500円（税・サ込）

- 和菓子：「爛爛（らんらん）」（写真左下）

和菓子作家 坂本紫穂 監修

*アフタヌーンティーのデザートの一つとしてご提供



ザ ソサエティ (25F)

- カクテル：「雪時雨」1,600円（写真右）

カクテルデザイナー／鈴木隆行（税・サ込）



■ 中村卓夫（なかむらたくお）略歴 ■

1945年金沢市に生まれ、陶芸家

父である中村梅山に師事。和光(東京)や、Joan B Mirviss LTD(NY)をはじめ、個展、グルー

プ展、美術館企画展など多数、NYメトロポリタン美術館、シカゴ美術館、金沢21世紀美術館など所蔵。琳派の香りを漂わせつつも独創的かつモダンなその作風は、伝統の上に新しい試みを加えることを身上とする'金沢らしさ'そのものでもある。

中村卓夫「箱でないハコ」

ご参考：アーティスト・イン・ホテル プロジェクト

第3回ジャパン・ツーリズム・アワード「領域優秀賞」受賞

「ジャパン・ツーリズム・アワード」は、「ツーリズム EXPO ジャパン」のプログラムとして2015年に設けられたアワードで、ツーリズム業界の発展・拡大に貢献し、国内・海外の団体・組織・企業の持続可能で優れた取組を表彰するものです。「領域優秀賞」は大賞に次ぐ賞で、各部門の部門賞の中から特に優秀であると認められた取組に贈られる賞です。パークホテル東京の「アーティスト・イン・ホテル プロジェクト」は、ホテルの客室をアート空間にするという先駆的な取組であることや、インバウンド市場での差別化を進めると同時に日本の魅力を増加させている点などが高く評価され、受賞となりました。



<本件に関するお問い合わせ>

パークホテル東京 マーケティング部 広報：早乙女、松原

Email : sotome@shibaparkhotel.com 〒105-7227 東京都港区東新橋 1-7-1 汐留メディアタワー

TEL : 03-6252-1111(代) FAX : 03-6252-1001